

◆ 法務基礎養成講座

□講師：有限会社日本マネジメントコア 講師 河本 昌之

□目的：この研修は、「法務への意識づけと基本的理解を図る」ことを踏まえ、各事例演習を通じて行政職員としての「政策法務」への基本的な理解（特に法務基礎力）を習得することを目的としています。

□対象：中堅職員（概ね採用後10年から15年の職員）

□時間：2日間（12時間）

□プログラム

1日目	2日目
<p>I 導入～住民・自治体とは何か 【講義】 住民とは何か 自治体とは何か 自治体法務の原則 行政手続きとは何か</p> <p>II 地方自治体を取り巻く経営環境 【講義】 自治体と住民の関係</p> <p>III 地方分権の流れ 【講義】 地方分権の必要性 地方分権の意義と目標 地方分権の基本理念 分権改革がもたらした法環境の変化 自治体法務に与える影響 現状と課題</p> <p>IV 国の法体系の理解 【講義】 法とは何か 法の分類 日本国の法体系 行政法の位置付け</p> <p>V 法令の読み方 【講義】 六法全書 法令の基本的構造 ～法令の読み方 事実の確認 法の適用～</p> <p>VI 自治体における法制執務 【講義】 自治体法 条例案の立案 条文の作成 条例の改正 条例の制定過程</p> <p>VII 事例演習 【講義・グループ演習】 *用語の確認 *事例演習－1（憲法と条例） 憲法、法律と条例の裁判事例 班別ディスカッション⇒発表⇒回答 ⇒講師コメント</p>	<p>*前日の復習</p> <p>*事例演習－2（公共の福祉） 憲法、法律と条例の裁判事例 班別ディスカッション⇒発表⇒回答 ⇒講師コメント</p> <p>*事例演習－3（条例と表現の自由） 憲法、法律と条例の裁判事例 班別ディスカッション⇒発表⇒回答 ⇒講師コメント</p> <p>*事例演習－4（公益上の必要性和被侵害利益） 法律と条例の裁判事例 班別ディスカッション⇒講師コメント⇒全体 質疑応答</p> <p>*事例演習－5 生活環境条例 （マナーからルールへ、ルールからマナーへ） 班別ディスカッション⇒講師コメント⇒全体 質疑応答</p> <p>*事例演習－6 自治基本条例 班別ディスカッション⇒講師コメント⇒全体 質疑応答 （基本条例の制度設計と運用に対する提言）</p> <p>VIII まとめ 【講義】 法務能力の向上の基盤 自治体法務マネジメントの実現に向けて 全体質疑応答</p>

□ 特記事項・・・事前課題があります。